

学芸



CONTENTS

- 会報「学芸」第16号
発刊にあたり2
会長 仲西 晃
- ご挨拶3
理事長 岡本利雄
- 平成22年度高等学校学事報告4
高等学校 校長 武田一仁
- 平成23年度PTA活動計画5
PTA会長 石崎由美子
- 生徒自治会行事5
- 大阪学芸高等学校
募集対策部報告6
- 大阪学芸中等教育学校
募集対策部報告6
- 活動報告7
- 行事報告8
- 「短信」おめでとう世界110
- 学年・クラス・支部会報告10
- 39年ぶりに同窓会開催11
- 懐かしい先生の話12
- クラブ活動で
活躍しています14
- 高野 光男先輩18
- ホームページ開設の趣意19
- 平成22・23年度役員・
委員長名簿19
- 年会費等納入のお願い20
- 訃報21
- 平成21・22年度 決算報告22
- 平成23・24年度
年間行事予定のご案内23
- アンケートのお願い23
- 慶 事23
- あとがき23

第16号
2011



大阪学芸高等学校同窓会
(成器会)

発行所: 〒558-0003 大阪市住吉区長居1-4-15
TEL06(6693)6301 FAX06(6693)5173
URL <http://www.gakugei-seikikai.jp>

会報ぎぎ第16号発刊にあたり



大阪学芸高等学校同窓会（成器会）

会長 仲西 晃

会員の皆様にはますますご健勝の段
お慶び申し上げます。平素は同窓会運
営にご協力頂き誠に有難う御座います。
会報「学芸」16号が7月発刊となりました。
会計年度に合わせて総会終了後、
会計報告や事業報告をタイムリーに掲
載する為に、従来より少し遅らせての
発刊になりました。

会員の皆様にはご理解賜ります様宜
しくお願い申し上げます。

私、昨年5月の総会におきまして、
元衆議院議員・通産政務次官 和田貞
夫 大先輩の後を引き継ぎ、会長に就
任することになりました。誠に失礼で
すが、この場をかりて一言ご挨拶を申
し上げます。

社会経験も浅く、浅学菲才、若輩者
ですが、同窓会発展の為、粉骨砕身、
努力する所存でございます。どうぞ前
会長に倍してのご支援とご協力を賜り
ます様お願い申し上げます。

我が母校は、校祖、遠藤三吉先生が
明治36年に成器商業学校と命名し創設
され、本年は創立108年を迎えるこ

とになりました。その間の卒業生は、
32,000名を超すに至り、いまや
名実ともに歴史と伝統を誇る有数の学
校に発展致しました。

この様な輝かしい学校の同窓会会長
の重責を引き受けることになり、その
責任の重大さを考えますと身の引き締
まる思いが致します。

さて、母校の歴史を顧みますと、栄
枯盛衰は世の常と申しますが、創立以
来幾多の苦難な時代もありましたが、
学園関係者のご努力とPTA・卒業生
の皆さん方の絶大なるご支援のおかげ
で、今日の勇壮な校舎の立並ぶ、恵ま
れた環境の素晴らしい学校に発展した
事に対し、心から敬意を表する者であ
ります。

平成8年には校名を大阪学芸高等学
校と校名変更されましたが、創立者、
遠藤三吉先生の建学の精神「徳器成
就」・教育理念である「質実剛健」、「社
会の中堅人物を養成する」の精神は今
日も脈々と後輩に引き継がれており、
毎年600人前後の後輩が巣立ちして

おります。

男女共学を取り入れ、6年一貫の中
等教育学校も開校し、時代の流れを感じ
ずると同時に、学校発展のため懸命の
努力をされていることを痛感いたしま
す。

少子化問題は、学校経営のみならず
全産業又日本だけの問題でなく、全世
界の問題として、今日避けて通ること
のできない課題であります。私学教育
に対するニーズに応じていく事が、学
校の生き残り、存続に繋がり、発展へ
の道を歩むことが出来る事は言うまで
ありません。

同窓会の目的は会則によりますと、
会員は会員相互の親睦をはかるとも
に、母校の発展に寄与するとあります。
すなわち、同窓会の発展は母校の発展
に繋がり、母校の発展は同窓会の発展
に繋がること確信しております。母校を
愛する卒業生の皆さん、学校の校名は
大阪学芸高等学校と改名しましたの

で、同窓会名は大阪学芸高等学校同窓
会（成器会）と称しております。

今年3月に同窓会ホームページを開
係者のご努力とご協力でもって目出度
く立ち上げる事ができました。ご苦労
いただきました関係者の方々に感謝し
心からの御礼申し上げます。

後のページで、その趣意をご説明さ
せて戴きます。ご一読頂きます様宜し
くお願い申し上げます。

高校時代の楽しかった事・苦しかつ
た事の思い出は、懐かしい恩師・級友
との再会により蘇ります。思い出話・
互いの健康や人生を、時の経つのを忘
れて語り合う、その様な場面が脳裏に
浮かびます。積極的に同窓会が主催す
る行事に参加していただく事を切にお
願い申し上げます。

最後になりましたが、同窓会会員の
皆様方の益々のご健勝とご多幸、ご活
躍をお祈り申し上げご挨拶と致しま
す。

プロフィール

昭和31年3月 成器商業高等学校を卒業。
昭和35年3月 同志社大学・商学部を卒業。
高校・大学時代を通じて相撲部に籍を置き心
身ともに鍛える。学生時代の成績、昭和33年
全国学生相撲選手権大会（個人ベスト16）同年
西日本学生相撲選手権大会（個人ベスト8）。
平成7年から平成13年までの7年間、西日本
学生相撲連盟の理事長を務める。堺・大浜で
開催されている、全国学生相撲選手権大会の
NHKテレビ中継（実況放送）第73回大会・第

75回大会・第77回大会の3つの大会に解説者
として出演する。学生時代に相撲を通じて、
映画俳優（歌舞伎役者でもあった）市川雷蔵
（太田吉哉氏）と親友となる。2005年7月
にNHKテレビで放映された「私のこだわり
人物伝・華麗なる闘り・市川雷蔵の思い出」
に出演し、直木賞作家の村松友視氏と対談す
る。現在は日本学生相撲連盟顧問・西日本学
生相撲連盟名誉顧問・西日本実業団相撲連盟
顧問。大学卒業と同時に 有限会社仲西商店
を設立し、代表取締役就任現在に至る。

ご挨拶



学校法人大阪学芸
理事長
岡本利雄

1. はじめに

同窓生の皆様には、平素より母校への多大なるご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本学園は今年で創立108周年を迎えました。一世紀以上の歴史を通じて先輩方から引き継がれてきた本学園ならではの伝統を日々身に付けながら、在校生たちは逞しく成長を続けています。永い歴史に培われた確かな教育力がこそが本学園が誇る有形無形の財産であります。同窓生の皆さまには、改めて感謝申し上げます。

さて、3月11日に東日本を襲った大震災は各地に甚大な被害をもたらし、多数の尊い命が失われました。謹んで哀悼の意を表するとともに、未曾有の災害により被災された方々には衷心よりお見舞いを申し上げます。このたびの震災では多数の施設・建物にも壊滅的な被害が及びました。幾つかの市町村では、津波被害により地域社会の核となるべき学校が使用不可能となり、仮校舎での授業を余儀なくされていきます。しかし困難な環境にあっても希望を失うことなく「早く大好きな学校に通いたい」と訴える子ども達の姿には胸を打たれました。また、そうした想いに全身全霊で応えられた被災地の学校関係者のご努力に心より敬意を表します。被災された児童・生徒達が苦難を乗り越えて、立派に成長されることを願います。

2. 学園を取り巻く現況

平成23年度、本校は新入生622名を迎えました。募集定員440名を大幅に上回る生徒数です（全校生徒数1485名／5月1日現在）。平成23年度入試の特徴を概括しますと、大阪府の「私立高校に対する授業料無償化の拡大」が生徒募集面では完全に追い風となりました。平成23年度から授業料無償化の対象となる所得基準が年収610万円未満まで拡大され、さらに年収610万円以上～800万円未

満までは授業料負担が10万円程度に抑えられます。以上の方針が知事肝いりの目玉施策として打ち出されたために、「公私の学費格差が大幅に解消され、本校は専願者が一気に増加しました。ただし、このような現象は本校を含む比較的少数の学校に留まりました。幾ら授業料が無償化されても、学校自体に魅力がなければ志願者が増えないのは当然のことと言えますが、それにしても生徒の「集まる学校」と「集まらない学校」の二極分化が一層際立ってきた感があります。

橋下知事は「競争原理」の導入に積極的です。「授業料無償化拡大」は「私・私」のみならず「公・私」の学校間競争を激化させ、従来の生徒募集の枠組みを大きく変貌させることは間違いないかもしれません。いずれにしても大切なことは、入学した生徒一人一人が学校生活に満足し、三年間でいかに人間的な成長を遂げるかということです。生徒諸君には、勉強やクラブ活動・行事等を通じて友人との人間関係を深め、大いに充実した学校生活を送って欲しいと願っています。

3. 行動理念の具現化に向けて

平成20年11月に発表した三つの行動理念の一つは、これまであまり意識することのなかった学園と地域社会のあり方を問い直したものです（「学校教育を通じて、地域社会からの信頼や期待に高い水準で応えられる学園を創ります」）。

この行動理念具現化の試みの一つをご紹介します。昨年度、大阪府「セレッソ大阪」とのパートナー提携を行いました。ご存じのとおり、セレッソ大阪は本学園と同じく長居を地元とするサッカーチームです。Jリーグは地域社会に根ざしたスポーツ文化の振興を理念として掲げており、本学園の行動理念とも相通じます。このパートナー提携を契機に、大阪学芸高等学校と姉妹校の大阪学芸中等教育学校は「ボランティアサークル」を発足させました。ボランティアサークルには多数の生徒が登録しています。そして公式試合の際には、長居スタジアム周辺での清掃活動やチームと共同でのボランティア活動、セレモニへの参加など、多彩な活動を行ないました。こうした活動を通じて生徒達が学んだことがあります。一つは、学校とそれを取り巻く地域社会への帰属意識の向上です。ボランティア精神に溢れた地域貢献活動を経験することで、生徒は地域社会への愛着が生まれ、地域社会もまた「大阪学芸の生徒達」へ寄せる信頼や期待を増すのではないかと思います。もう一つは、

多くの人達と関わることによる社会性の獲得です。一流選手のプレーは言うまでもなく、プロのスタッフによる試合運営を間近で体感することは、生徒自身の自律的成長に大いに刺激を与えるものと考えます。

4. 教育環境向上の取り組み

現在、学校法人大阪学芸は高等学校と中等教育学校を合わせて2300名もの生徒数を擁しています。生徒少子化が下げ止まらない現状において、中高ともに府内で高い人気を誇る学校として成長を遂げたことは喜ばしい限りです。

生徒数が学校を評価する唯一の物差しでないことは当然ですが、私学経営の観点から言えば、高いプライオリティ（優先順位）を持っていることも事実です。

「生徒数の減少が財政の悪化につながり、教育環境の質の低下を招いて、更なる生徒数の減少をもたらす」という悪循環に陥ることは、極端な少子化の時代にあつては、もはや学校として存続出来ないことを意味します。生徒・保護者から支持される学校になるためには、進路指導・生徒指導など様々な教育要素において高い水準を保つことが必要です。この点、本校は質量ともトップクラスの授業・講習等を通じて進路実績を着実に向上させており、生徒の発達段階を踏まえた厳しい生活指導にも定評があります。

また施設面での充実も学校選択において大切な基準となります。本学園は平成元年の総合校舎建設を皮切りに、河南町グラウンドの整備、近隣学校用地の取得など、約20年間に亘り、数十億の教育投資を行なって参りました。その成果は教育内容の充実と相俟って、「大阪学芸ブランド」の形成に大きく寄与しているものと自負します。例年、秋の入試説明会に訪れる中学生からは「明るくきれいな学校」「施設が新しく楽しいような雰囲気のある学校」との感想が多数寄せられます。

本年度、これまで西館4階にあった図書館を本館1階の中央に移転しました。幾分不便な場所にあった旧図書館に比べて、新図書館は学校のランドマークとして、これまで以上に生徒の閲覧・調べ学習等に活用されることでしょう。また旧図書館は新たにダンス室として改装しました。壁面に大型鏡が埋め込まれた本格的な仕様の体育施設です。ダンス室は女子生徒の体育授業等に使用されています。

以上はほんの一例ですが、今後とも積極的に施設設備の充実を図って行きたいと考えています。

5. バランスの取れた学園財政を目指して

学園理事会はここ数年「永続的な財政基盤の確立」をテーマに掲げて、「中長期経営計画」を柱とした財政改革を実行して参りました。生徒数の長期推移を元にしたキャッシュフロー予測・生徒募集戦略などを15年計画とまとめたものです。本年度は実施3年目ですが、学園の財政内容は、ほぼ計画どおりに進捗しており、引当特定資産（学園貯蓄）も着実に増加しています。一方、中長期計画の前提となる外的要因は大きく変わりました。私学財政に大きなウェイトを占める「大阪府経常費補助金」の抜本的な見直しです。これまで私学間で大きな格差のあった経常費補助金について、橋下知事は補助金単価の一律交付の方針を打ち出しました。本校はこれまで補助金単価が平均を大きく下回っていました。したが、交付基準の変更により経常費補助金の増加が見込まれます。ただし4年間にわたる激変緩和措置の導入など不確定要素が多く、新しい交付基準も、今後また変更がないとは言えません。学園収入の二本柱である「納付金収入」と「補助金収入」のうち、納付金収入は生徒募集の成否が直結し、「補助金収入」は大阪府の政策動向によって左右されます。一方、経常的支出は固定費の占める割合が多く、収入の増減に際した対応が難しい側面はありますが、適正な収支バランスを保つため、これまで以上に学園の自助努力の要素を高めつつ、外的要因に過度に依存しない財務体質の構築を目指しています。

6. むすび

以上、大阪学芸を取り巻く現況と学園の取り組みについてご報告させて頂きました。今回、ご紹介させて頂いたもの以外にも、様々な教育的取組みを実施しています。詳細につきましては、学園ホームページをぜひご覧下さい。

今年も本校卒業生9名が教育実習のために、母校に帰ってきました。立派に成長し、真剣な態度で実習に取り組む姿が学校に清冽な空気をもたらしてくれます。また現在、大阪学芸高等学校には5名の卒業生が教員として在籍しており、教育運営の一翼を担っています。学校と同窓会をつなぐ窓口としても助力を戴いておりますので、同窓生の皆様にはどうか気軽に母校を訪ねられて、学校の現在に触れて戴けたらと思います。

最後になりますが、同窓生の皆様のご活躍と同窓会の益々の発展を祈念致しまして、私の挨拶とさせていただきます。

平成22年度 高等学校学事報告



校長

武田 一仁

日頃は、同窓会の皆様より、本校の教育活動にご支援を賜りまして深く感謝いたしております。平成22年度は1300名の在校生で教育活動を始めました。生徒の定着率も高くなり、転学者や退学者も著しく減少いたしました。

本校の〈校訓〉である「豊かな人間性をはぐくみ、社会に貢献できる青年を育成する」を達成することを目標として、その中味である〈大阪学芸 行動理念〉「1. 学校教育を通じて、地域・社会からの信頼や期待に高い水準で応えられる学園を創ります。」「2. 生徒が、何歳になっても誇りを持って語れる学園を創ります。」「3. 教職員が、生徒の満足を自らの喜びにできる学園を創ります。」の3項目を具現化するために教職員一同努力いたしております。

まずはじめに、平成22年度の進路実績から行い、新しい取り組み、新設コースの活躍情況、募集状況について順に報告いたします。

〔平成22年度卒業生の進路実績について〕

本年度は、昨年と比較して卒業生の減

少もあり合格者総数は減少しましたが、我々、学校としましては考えていた進路結果は残してくれたと思っています。特に現役生が国公立大学で頑張ってくれました。現役の結果（ ）内は現十浪・合計を少し上げますと、大阪市立大学5名、大阪府立大学1名（2名）、大阪教育大学2名（4名）、和歌山大学8名（9名）、和歌山県立医大1名、滋賀大学1名、徳島大学2名など、全体で22名（29名）の合格がありました。特に選抜特進コースの半数近くが目標である国公立大学に合格しました。難関私立大学へ合格者数は関西大学29名（37名）、関西学院大学12名（17名）、同志社大学4名（4名）、立命館大学2名（9名）で全体で47名（78名）でした。平成22年より早稲田大学から指定校推薦をいただけており、学校として本校が評価されてきたということをご理解いただければと思っています。代表的な進路実績をP.5に載せておきます。

〔新しい取り組みについて〕

本年度は、サッカーJリーグの「セレッソ大阪」を運営する大阪サッカークラブ株式会社と学校法人大阪学芸が「オフイシャルパートナー契約」を締結いたしました。（理由は「セレッソ大阪」のホームグラウンド（キンチョウスタジアム）が本校から300mのところにある、地域と連携したいという意向に添い、契約にいたしました。）

それを記念して「セレッソ大阪」アンバサダーで「ミスターセレッソ」こと元

全日本代表選手であった森島寛晃選手に來校していただき、全校生徒の前で「あいさつをしていただきました。その後、パートナーとして教育活動のさまざまな面で協力をしていただき、「案内業務や切符切り」などの就業体験、「車イスボランティア活動や清掃活動」のボランティア体験などもしています。そして、9月4日（土）に行われました文化祭には「セレッソ大阪」から森島アンバサダーの参加もあり、盛り上げていただきました。また、9月11日（土）のJリーグの試合を「大阪学芸サポーターティングマッチ」〔対戦相手はサンフレッチェ広島〕と位置付け、生徒および保護者1名が無料で観戦いたしました。試合前には大勢の観客の前で吹奏楽部やコーラス部が演奏等を行い、サッカー部、写真部や放送部などが活躍してくれました。

また、学校法人大阪学芸が「エコアクション21」に認証・登録（近畿地区で初）されたこともあって、高校といたしましては授業の「総合的な学習の時間」の中での取り組みの強化、「クリーンキャンペーン」「3Rの軽量化」「太陽光発電」などにも積極的に取り組み、「かけがいのない地球環境」を守っていく意識づけをしていきたいと考えています。

〔新設のコースの活躍情況について〕

平成22年度より「特技コース」と「国際コース」を設置しました。「特技コース」では重点クラブの空手道部の全国大会出場、アメリカンフットボール部の全国大

会出場などがありました。また、重点クラブでないクラブを含め、全クラブが活性化しています。

地域活動としましてはトルコ共和国アンタリア市で行われる「アマチュアボクシング第1回世界女子ジュニア選手権大会」に千本瑞規さんが出場、ペルーで行われる「世界ジュニアサーフィン選手権大会」日本代表4名の一人に山中海輝くんが決まり、世界を舞台に活躍する二人の「特技コース生徒」が出てきてくれたことについては学校として喜ばしく思っています。

「国際コース」では5名が留学いたしました。今後はさらに増加することが見込まれています。新しい学習指導要領では、英語での授業が謳われていることもあって、この留学制度はこれからの社会のニーズに応えられるものと考えています。

〔募集状況について〕

平成23年入学試験においては「特技コース」「国際コース」の受験者数が増加し、全体で専願受験者数が増えたこともあり、新入生だけで622名（男子363名・女子259名）になりました。今後も、募集活動にご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、学校といたしましては生徒や保護者の皆さんの「夢と希望」の実現化に向けて頑張りますので、同窓会のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

主要大学合格一覧

	大学名	現	浪	計
国立	神戸大学		1	1
	大阪市立大学	5		5
	大阪府立大学	1	1	2
	大阪教育大学	2	2	4
	滋賀大学	1		1
	和歌山大学	8	1	9
	徳島大学	2		2
	島根大学	1		1
	兵庫県立大学		1	1
	和歌山県立医科大学	1		1
公立	福山市立大学	1		1
	沖縄県立大学		1	1
合 計		22	7	29

	大学名	現	浪	計
関関同立	関西大学	29	8	37
	関西学院大学	12	5	17
	同志社大学	4	11	15
	立命館大学	2	7	9
合 計		47	31	78

	大学名	現	浪	計
4女子大	同志社女子大学	3	2	5
	京都女子大学	6		6
	武庫川女子大学	5		5
	神戸女学院大学	1		1
	合 計	15	2	17

	大学名	現	浪	計
外大	関西外国語大学	24	4	28
	京都外国語大学	10		10
合 計		34	4	38

	大学名	現	浪	計
摂神追桃経工	摂南大学	31	4	35
	神戸学院大学	1		1
	追手門学院大学	28		28
	桃山学院大学	69	11	80
	大阪経済大学	18	4	22
	大阪工業大学	13		13
合 計		160	19	179

	大学名	現	浪	計
関東	早稲田大学	1	3	4
	法政大学		1	1
	中央大学		1	1
	東京理科大学	1		1
合 計		2	5	7

	大学名	現	浪	計
産近甲龍	京都産業大学	10		10
	近畿大学	73	43	116
	甲南大学			
	龍谷大学	14	6	20
合 計		97	49	146

平成22年度卒業生415名の進路情况

4年制大学	294
短期大学	33
専門学校	37
就職	2
未定（浪人含む）	49
合 計	415

平成23年度PTA活動計画



PTA会長

石崎由美子

同窓会の皆様には常日頃よりご支援・ご協力いただき有難うございます。
本年度会長に就任し、新役員と一丸となって共に活動する所存ですのでよろしくお願い致します。
左記にPTA活動報告を致します。
5月：PTA総会・新旧役員懇親会

- 6月：大学見学会（立命館大学、京都産業大学）
- 8月：進路説明会
- 9月：PTAバザー、大阪学芸サポーターイングリッシュ参加
- 10月：PTA社会見学（未定）、進路説明会
- 11月：進路説明会
- 12月：私学助成国会請願
- 1月：私学保護者会に参加、新年会
- 2月：卒業式参列
- 3月：役員会
- 4月：入学式参列
- この他に、PTA新聞「きずな」を年3回発行、風紀（下校）指導に参加します。
- 今後、益々、成器会がご発展することを願ひ、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

平成23年度生徒自治会行事

体育祭

日時：6月17日（金）

今年度の体育祭は、これまでのクラス対抗と、色別縦割り4団による団体戦を加えた思考で企画を練っています。
競技もこれまでになかった団体競技を企画しています。

クラス対抗だけでは、特技コースの優勝が予想される中で、苦肉の策であみ出された案ですが、実は1月29日の代議員会議で体育祭のあり方を審議した結果、生み出されたものです。
工夫された今年の体育祭でした。

文化祭

日時：9月10日（土）

本校グラウンド・体育館・ホール・本館・西

館予定

近年、一般客を合わせて2500人を超える、大阪学芸最大のイベントである文化祭ですが、昨年以上に大きく盛り上がり予想されます。
昨年好評だったオフィシャルパートナー提携を結んでいるセレッソ大阪の企画イベント、各種模擬店、体育館・ホールでの劇やダンス、バンドなどの舞台発表、盛りだくさんの企画を予定しています。

スポーツ大会

日時：10月上旬

具体的な日時は決定していません。
本校グラウンド・体育館・スポーツコート・長居体育館など 予定

多種目、多彩な企画が売り物のスポーツ大会ですが、競技を絞ることを含めて検討しています。秋晴れの中で生徒たちが思いっきり躍動する姿を期待して下さい。

大阪学芸高等学校

募集対策部報告

1、平成23年度入試結果

近隣競合校の共学化に伴い、厳しい平成23年度生徒募集活動でしたが、秋に私学に吹いた「風」(23年度の新入生から私学の授業料無償化基準が拡大等)が私学の専願率を上げ、募集活動を好結果へと変える大きな要因となりました。しかし、これから、ますます「教育の中味」が問われ、国公私立を含めた熾烈な生徒獲得競争が繰り広げられることは間違いありません。要は一時的な外的な要因に目を奪われるのではなく、内的要因に絶えず目を配り、「専願で選ばれる学校作り」に教職員一同力を合わせて頑張っていくしかありません。

卒業生のみならず、ご子息やお孫さんが受験の折には、是非母校をお薦めいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

募集対策部長 桧垣昭仁

【志願者数】

[1次]					
専願	男子	265名	女子	162名	計 427名
併願	男子	857名	女子	1,129名	計 1,986名
		1,122名		1,291名	2,413名
(22年度)					
専願	男子	154名	女子	108名	計 262名
併願	男子	964名	女子	1,310名	計 2,274名
		1,118名		1,418名	2,536名
[1.5次]					
専願	男子	6名	女子	4名	計 10名
併願	男子	10名	女子	2名	計 12名
		16名		6名	22名
(22年度)					
専願	男子	5名	女子	0名	計 5名
併願	男子	9名	女子	4名	計 13名
		14名		4名	18名

入学者数：622名

(男子363名・女子259名)

【募集人員 440名】

2、平成24年度 生徒募集人員

特技コース(男女/専願のみ) 40名

選抜特進コース(男女) 40名

特進理数コース(男女) 40名

合計 440名

特進コース国英(男女) 120名

特進コース国際(男女) 120名

進学コース国英(男女) 120名

進学コース国際(男女) 120名

※特技コース：スポーツや文化・芸能、その他の分野(地域・国際ボランティア、社会貢献など)で各自の特技を生かしながら、自らの進路を切り開いていくことを目的とするコース

①地域活動で活躍する生徒・活動実績はあるが、本校にクラブがない生徒【例】フィギュアスケート、トランプ、シンクロナイズドスイミング、クラシックバレエ、ボクシング、ゴルフ、バトントワリング、ボウリング、ピアノ、水泳、将棋、囲碁、書道、劇団、芸能、社交ダンスなど

②本校の重点クラブとして、特技コースの生徒を募集するクラブ活動【硬式野球、アメリカンフットボール、空手道、柔道、バレーボール(女子)、陸上競技(女子中長距離)、吹奏楽、コーラス】

③その他の特技に長けた生徒【地域・国際ボランティア、社会貢献など】

※特進コース・進学コースの国際は1年間の海外留学を前提とするコース

3、優遇制度

本校卒業生の子女・弟妹の方が本校に入学された場合には、入学金の半額を免除する制度があります。

大阪学芸中等教育学校

募集対策部報告

中等教育学校の今春(平成23年)の大学入試結果をお示しします。今春で10回目の卒業生を送り出すことができました。おかげさまで、卒業生137名中、東大・京大・阪大(医)を含む

国公立大・所管外大学校に36名の現役合格者を出すことができました。卒業生の4名に1名が国公立大・所管外大学校に現役で合格することができ、進路指導面で大きな成果をあげることができました。来春はいよいよ「スーパ特進Eコース」の1期生が結果を出します。今春よりさらに大きな実績を出してくれると確信しておりますので、どうぞご期待下さい。

平成23年 大阪学芸中等教育学校 大学入試結果(抜粋)

卒業生徒数 137名

平成23年4月1日現在

国公立大学および所管外大学校

大 学	総数	現役
東京	1	1
京都	1	1
大阪	6(医1)	4(医1)
東北	1	1
神戸	1	1
大阪市立	7	7
大阪府立	2	1
大阪教育	1	1
和歌山	4	3
滋賀	1	1
三重	1	1
神戸市立看護	1	1
奈良県立	1	1
奈良県立医科	1(医1)	
香川	1	1
徳島	1(医1)	1(医1)
岡山	1	
信州	1	1
都留文科	1	1
国際教養	1	1
埼玉	1	1
静岡県立	1	1
福井	1	1
九州歯科	1	1
防衛医科大学校	1(医1)	1(医1)
防衛大学校	2	2
合計	42(医4)	36(医3)

主な私立大学

大 学	総数	現役
同志社	20	18
関西学院	23	17
立命館	24	20
関西	39	37
慶応義塾	1	1
明治	1	1
立教	1	1
京都産業	13	13
近畿	58	46
甲南	2	2
龍谷	1	
京都女子	3	3
同志社女子	7	7
武庫川女子	6	6
神戸女学院	2	2

医歯薬

学 部	総数	現役
医学部医学科	6	3
歯学部	4	4
薬学部	11	11

活動報告

● 出席者 仲西 晃副会長・他副会長
平成22年2月22日(月) 午前10時
於：本校体育館

於：天王寺東映ホテル
「常任幹事」 任命式・懇親会
常任幹事20名

- 第5回役員・委員会議 出席者14名
- (1) 総会及び懇親会の準備について
- (2) 規約改正

午前10時30分・於:NHK大阪ホール
大阪学芸高等学校 入学式
入学生496名

- (1) 会員の改正
- (2) 総会及び懇親会の準備について
- (3) その他

議長・湊良介副会長
副議長・田中敏文副会長
平成21年度・行事報告・

● 懇親会
会則の改正、役員の改選
すべて可決承認されました。
午後6時～

於：本校南館3階講習室
第1回役員・委員長会議 出席者19名
(1) 会長挨拶

平成22年6月17日(水)午前9時
本校グラウンド
大阪学芸高等学校体育祭

(1) 役員の追加と変更について

平成22年8月7日(土)8日(日)
参加者14名
高野山普賢院1泊とホテル野迫川温泉旅行
平成22年9月5日(土)午後2時

(1) 和田多喜会長 高松市村長会友会の件
(2) 22年度高野山参拝の件
(3) その他

〔審義事項〕

〔審議事項〕

(1) 秋季懇親会の準備について

(2) 会報発行に関する

出席者76名
「平成22年度秋季懇親会」
司会・米田耕作副会長の開会宣言で開幕

(1) 今年度の卒業生に対し同窓会から何が出来ることではないか

(4) 年間行事の日程を決定する件について

仲西 昇会長就任祝賀会・忘年会
平成22年12月17日（金） 12時15分～
午前10時～

平成22年1月11日(土)午後2時
於：本校南館3階講習室
第5回役員・委員長会議 出席者18名

(2) その他
「審議事項」
(1) 会報発行に関する件
(2) 高野山慰霊碑参拜日帰り租可

(2) 高野山慰靈碑参拝日帰り組可能か検討する件

(3) その他

- (1) 新会則を郵便局に提出した件
- (2) 新役員（常任幹事副代表）就任・紹介
- (3) ホームページ作成の進捗状況

検討 原稿作成担当者の決定
原稿提出締切日の決定 最終校
正の日程 その他会報発行に関

(4) その他
同窓会クラス幹事委嘱状授与式
平成23年2月21日(月) 午前10時30分

於：本校体育館
大阪学芸高等学校 卒業式
卒業生415名 出席者

第7回役員・委員長全議 出席者2名

(2) 平成25年4月4日(月) 午前10時00分
(3) 役員欠員による補充の件
(4) その他
平成25年4月4日(月) 午前10時00分

平成23年4月4日(月) 午前10時30分
於：NHK大阪ホール
大阪学芸高等学校 入学式

於：本校南館3階講習室
第8回役員・委員長會議
出席者16名
「報告事項」

(2) その他
〔審議事項〕
(1) 平成23年定期総会の準備

第9回役員・委員長会議 出席者15名
 〔報告事項〕
 (1) 高野山日帰り参拝のコースについて

- (3) 会報16号「広告掲載の再検討」について
- (4) ホームページのサポートについて
- (5) 慶弔・表彰制度について

「報告事項」平成22年度・行事報告・決算報告・監査報告その他報告承認された。

総会に続いて記念写真撮影
影後懇親会が催され8時
0分無事終了した。

行事報告

平成22年

定期総会・懇親会

副会長 漣 良介

総会

平成二十二年五月一日(土)午後四時よりいつもの道頓堀ホテルに於いて、今年は地下の大ホールを貸切り、各クラブの顧問の先生方も多数出席を願って一〇〇名近くの大多数の参加の下、特に今年の特徴は平成一九年〜二十二年卒の女子の出席者一五名もの多数の初参加を見、盛大に定期総会が開催いたしました。

司会者の西野仁彦副会長の開会宣言で始まり和田貞夫会長の挨拶で、故井内博見前理事長より会長を引き継ぎ、一〇年間の長期に渡り同窓会活動で色々学校側と交渉致し、一つひとつ難問を解決する事が出来、良い方向に前進する事が出来たと説明がありました。

今年度から、新しい会長に仲西 晃副会長が引継いで頂くとの説明がありました。

学園側から武田一仁校長より学事報告があり今年の卒業生六三四名又新入生は四九六名と増加の傾向、第一〇八回入学式は場所NHKホールにて実施された。その他進学状況、当事務局等の説明並びに挨拶を受けました。

議長は漣 良介副会長、副議長に田中敏文副会長が選出されました。

報告事項

一、平成二十一年度行事報告

足立好一副会長

二、平成二十一年度決算報告

井原靖一副会長兼会計

三、平成二十一年度監査報告

本田重彦会計監事より

それぞれ報告を受け承認されました。

審議事項

一、平成二十一年度行事計画(案)

足立好一副会長

二、平成二十一年度予算(案)

井原靖一副会長兼会計

三、会則改正

仲西 晃副会長

大阪学芸高等学校同窓会

(成器会) 改正案全会一致で可決承認

四、役員改選

会長 仲西 晃 (副会長)

名誉会長 和田 貞夫 (会長)

これからも同窓会発展の為に指導の程宜しくお願いいたします。

各議案全て全会一致で承認された。

その後、松田和人副会長より閉会の挨拶を受け無事終了致しました。

懇親会

総会に続き、午後六時より懇親会が開催された。

米田副会長に宴会の司会をお願い、仲西新会長並びに学園側より岡本利雄理事長、川野善之PTA会長よりそれぞれ力強い挨拶を頂き、足立副会長より心強い乾杯の音頭で宴が始まり、先生方も同窓会と一体となり、お酒の酔いが回るに連れて学生時代に思い出し話が花が咲きお開きの時となり、懇親会も無事終わり最後に全員で校歌斉唱でお開きとなりました。



平成22年度 総会出席者

高野山普賢院一泊と ホテル野迫川温泉旅行

副会長 西野 仁彦

今年も例年通り、普賢院一泊旅行が八月七日（土）、八日（日）で執り行なわれました。

あの暑い暑い大阪から、涼しい高野山へ来ただけでもホットする思いが致しました。



高野山普賢院 出席者

夕食事の仲西会長の挨拶では、学園と同窓会も意思の疎通がはかられているとの事、又、初めての事だが、この旅行に對し学園より、お祝として金一封を頂戴したとの報告があり感謝の意を表されました。又今後はこの旅行に学園側からも赤井理事だけでなく多くの方々に参加して頂けるよう呼びかけられました。

学園を代表して赤井理事の挨拶の後、和田前会長の乾杯と和やかな宴が始まりました。

翌日は早朝より全員動行に参加し、仏塔下に安置されている仏舍利に手を合せお祈りをさせて頂き、朝食、記念撮影の後、例年通り数珠屋四郎兵衛土産物店のバスにて奥の院のほん近くの御廟橋横まで送って戴き奥の院参拝、帰途、山本和光先生の遺骨を学園関係物故者慰霊碑に奥さんの手で納骨され、普賢院のお坊さんの読経の中、皆一人一人焼香し、山本先生のご冥福をお祈りしました。

今年は次のホテル野迫川へ行くのに多少時間があつたので、希望者だけが高野山大本山金剛峯寺に参拝、立派な石庭を拝観させて頂きました。野迫川温泉では気持ち良い温泉につかりニジ鱒ずくしのおいしい昼食を戴き、命の洗濯が出来た様でした。例年通り高野山頂駅まで送って頂き帰路につきました。

平成22年度

秋季懇親会開催

書記 甘佐 勝

平成二十二年十一月二十日（土）午後

五時よりニューミュンヘン南大使館に於いて、七十九名の出席のもとで開催されました。ご来賓として学園から岡本利雄理事長、武田一仁校長、井上夔夫中等学校長、理事の先生、各クラブの顧問の先生方、PTA会長の川野喜之氏のご出席を戴き定刻通り開催されました。

第一部司会米田副会長の開会宣言に始まり物故者への黙禱に続き、仲西会長挨拶、学園を代表して、岡本理事長挨拶、武田校長学事報告、PTA会長川野氏の挨拶を頂き、記念撮影を済せ、第二部



秋季懇親会出席者

へ司会桜井副会長にバトンタッチされ、和田貞夫名誉会長の乾杯の音頭で宴会に入りました。各テーブルも笑顔がはじけ、ビンゴゲームで楽しみ、時の経つのも忘れてなごやかなひとときを過ごしました。足立副会長の閉会挨拶で懇親会を無事終了することができました。

「短信」(本校ホームページ紹介)

おめでとう世界一!!

酒居 芙美 選手

2010年10月30日 第20回世界空手選手権大会がセルビア共和国ベオグラード市で行われ、女子団体形で出場した、酒居芙美さん(本学園高等学校H17年度卒)、井上和代さん、木村陽子さんの3選手が優勝し、世界一の栄冠を手に入りました。

今大会は、全16階級中、日本の金メダルは2個にとどまり、空手の世界中への広がりとレベルの高さを痛感させられる大会となりましたが、そんな中、女子団体形の優勝で日本空手の伝統の底力を示せたのではないかと感じます。

酒居芙美さんはH13年に大阪学芸

高校に入学し、空手道部で活躍。全国高校選抜大会優勝(団体)、国民体育大会優勝(個人)などの成績をおさめました。高校卒業後は同志社大学に進み、全日本学生選手権で準優勝(個人)し、団体では先輩の井上さん、木村さんとチームを組み、関西学生選手権では2連覇もしています。その後、実業団の強豪グロウバルに進み、全日本実業団で優勝(団体・個人)するなど輝かしい成績をおさめています。

さまざまな苦難を乗り越えて世界一となった井上さん、木村さん、酒居さんのご努力をはじめ、全日本ナショナルチーム、同志社大学空手道部、実業団グロウバルのみなさんのご指導には頭が下がる思いです。この偉業を学園としては本当に嬉しく誇りに思います。世界一達成おめでとうございます!!

学年・クラス・支部会報告

小郷 朱理 (2009年度卒業)

2011年2月11日、ゆめ八道頓堀店にて、2009年度卒業生の同窓会が行われました。

高校時代の友人に会いたい!先生に会いたい!という一心で声を掛けたところ、12クラスから卒業生154人と12人の恩師の方々が参加してくださいました。

懐かしい想い出話に花を咲かせ、笑顔いっぱい楽しんで印象的、高校生に戻ったような素晴らし

い時間を過ごすことができました。このような機会を作れたことを本当に嬉しく思います。

また会いましょう!



ゆめ八道頓堀店にて

39年ぶりに同窓会開催

(昭和46年3月卒業)

3年C組担任久米藤馬先生

平成22年10月31日(日) 高校を卒業して39年ぶりに同窓会(クラス会)を開催しました。



当日雨にもかかわらず、高校の正門前に集合し、鈴木先生(同窓会事務局)のご好意により、校舎を見学させていただきました。当時とは環境がガラッと変わっており、エレベータを設置し、男女共学はもちろん、大学進学実績を始め、母校の発展には目を見るものがありました。

懇親会場は、場所を移し、オヤジが集い、懐かしい話に花を咲かせ、若かりしあの頃に戻ってなごやかにひとときを過ごしました。当初は、39年の空白を心配していましたが、会った瞬間、歳をとってもすぐに青春の心に戻り、心配が吹っ飛びました。さすが、同じクラスで勉学?した仲間であり、同期の桜です。

同窓会は会社でのしがらみや先輩・後輩の上下関係もなく、本音で話せる場所です。今回諸事情で参加できなかった方々も次回是非ご参加お待ちしております。

ています。

3年C組の同窓会の名称を参加者全員一致で決定しました。

久米藤馬先生のお名前をいただき『藤馬会』と称します。

これからも楽しい企画を考えていきますので、『藤馬会』をよろしく願います

来年(平成24年)は、久米先生も喜寿(77歳)を迎えられ、われわれも還暦(60歳)を迎えます。慶ばしい年になりますので、何か楽しい企画を検討していきます。

最後になりましたが、クラス会開催にあたり、同窓会事務局の皆様には大変お世話になり誠にありがとうございました。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。追伸

同窓会(藤馬会) 川柳

- * 会報が恩師を探す手がかりに
- * 久米先生教え子さておき元気一番
- * 藤馬会妻を忘れて開放感
- * 痛風や高血圧が花ざかり
- * 年金が還暦間近道しるべ



懐かしい先生の消息

北原 祥弘 先生

平成23年退職

この3月31日40年間にわたる、教員生活に終止符をうちました。
成器商業高等学校に奉職、成器高等学校そして大阪学芸高等学校へと時代が流れ（商業高校、普通科高校、男女共学校）それに逆らうことなく学校運営にかかわりました。40年間に在職しましたが、結局吹奏楽部とのかかわりが私にとって多くの思い出となっていました。そこで得た結論は学校という場所は「生徒が一番大切」であったということです。
まだまだ吹奏楽界からは離れられず、関西吹奏楽連盟理事、大阪府吹奏楽連盟副理事長、日本吹奏楽指導者協会会員として幅広く活動しております。
今年度、本校吹奏楽部OB吹奏楽団とのかかわりを密にしたい…。と思っております。またどこかでお目にかかることができれば！
OB吹奏楽団の演奏会の予定等は鈴木清先生まで。

高田 和明 先生

平成10年退職

懐かしい学園の御恩を忘れることはありません。昭和38年奉職した若輩が慕った杉本圭市先生・田辺忠雄先生・昨年村上芳夫先生も逝かれました。柴田政義先生は日本社会福祉大学の名誉教授でご健在です。
この間、週刊誌で全国の高校の進学状況を知りました。大きな負を背負いながら健闘している先生方と生徒達を誇りに思い、ありがたく感じます。この現場の頑張りを無にしない尽力を同窓会に期待します。

山本 英雄 先生

平成6年退職

カラオケ屋に行っても、若い時よく歌ったものが無いので自分で作る事を決意し約3年かかりました。初めに古いレコードがありそれを利用してパソコンに入れ、バックの動画はDVDを買ったものを又以前もっていたVHD、レーザーを利用それもパソコンに入れる。非常に難しかった。テロップも入れ1曲作るのに最低1週間永いものは1ヶ月以上かかりやっと、この月中に完成出来ると思います。50曲近くになり、朝から一日中、パソコンに向っています。今それで、自分の声をDVDやCDに入れ遊んでいます。最近は体調もよくなり喜んでいますがすぐ風邪を引く体質です。やはり慢性疲労症候群が出ない心配な日を送っています。

池田 喜久美 先生

平成18年退職

退職し5年になりました。ジムに通って10年体調管理に務め、体重54kg、12kg減、体脂肪率19.8%、体内年齢39才と日々、健康に留意しています。家庭菜園で野菜作りをし、ミョウガ、ニラ、ブロッコリー、ネギなど収穫し、夫婦で自然を満喫しています。卒業生教職員の皆様にお会いする事を楽しみに頑張っております。

久保井 正三 先生

昭和42年退職

78歳になりました。
公認会計士・税理士をしています。国際会計基準の導入や税法の毎年の改正等勉強することが一杯あります。2つの大病（前立腺癌・脾臓癌）いずれも手術で除去をしました。至って元気で過しています。毎日1時間程度のウォーキングをしています。

小山 昭 先生

平成13年退職

八年前前から小品盆栽に興味を持ち五年近く京都まで教室に通っていました。そのおかげで、個性豊かな盆栽仲間との交流も深まり日々充実しています。また健康増進のため長居公園周辺のウォーキングも楽しんでいきます。

谷口 隆 先生

平成14年退職

約700世帯数の町内会（自治会）会長を歴任しその後当地に多目的の自治会館の建設準備委員会会長職を賜わり、行政との交渉等を行ない昨年ようやく完成にこぎつけ、その運営に当たっている今日此頃です。

上間 修 先生

昭和59年3月退職

ずっと元気にしております。テニスにはまっています。



立山 清志 先生

平成13年退職

さて、私も年齢、重ね70歳台半ばとなり、さすがに気力・体力の衰えをかちつつありますが、ならばせめて「感性は衰えさせてなるまじ」と新春早々力んだりしてるところです（平成23年元旦）
近くの公民館で混声コーラスに加わり7年目を迎えます。

西村貴博 先生

平成3年退職

本年度（H.23）より和歌山県立海南高等学校への勤務となりました。
（和歌山県での教師生活は12年目に突入しました。）

木本 景子 先生

平成23年中等へ転出

平成23年度（今年）より中等教育学校へ異動しました。今年度よりお隣にある大阪学芸中等教育学校へ異動となりました。現在は中学1年生の担任をしており日々奮闘中です。相変わらず元気いっぱい大きな声で頑張ってます。

武江 栄太郎 先生

平成7年3月退職（76歳）

退職後、相変わらず週3日自宅で小・中学生にそろばんを教えています。
又週2日は将棋会館に行き、トーナメント戦、その他月例将棋会（日曜日）にも参加しています。今後も健康に充分気を付けて続けたいと思っております。母校「成器」（大阪学芸）に感謝の気持ちと学校の発展を祈っております。

宮尻 忠 先生

平成21年中等へ転出

大阪学芸中等教育学校で勤務しています。1年間は学年団には所属していましたが無担任でした。まったく別世界へまぎれこみ何とかまわりの皆さんにささえられてやってこれました。感謝です。

先生方の
住所や電話番号を
知りたい方は
学園事務局または
鈴木清先生に
お問い合わせ下さい。

TEL 06 (6693) 6301
FAX 06 (6693) 5173



先生お元気ですか！

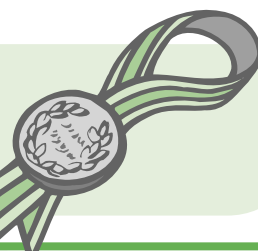
鈴木 克爾 先生 平成17年退職 マイペースで過しています。健康早朝ランニング（月平均120～150km）と読書。 4／10長居競技場で中・高記録会の審判に行ってきた。懐かしいです。	細本 輝茂 先生 平成2年退職 毎日、幼児から高校生迄、空手指導をしています。今年2月13日（日）に元成器高校空手道部OB12名と新年会を催し、昔をなつかしみました。	竹谷 和夫 先生 平成18年3月退職 高校の修学旅行で十和田湖・松島。岩手国体で霰石、新婚旅行で東北巡り。青年時代いろいろお世話になった地域が、関東大震災の35倍、阪神淡路大震災の1450倍に匹敵する大災害が襲いかかり、観測史上経験したことのない規模です。 被災した地域と被災者の生活再建のためにも、当面の救援がかぎになります。すべての人々が自分のこととして被災者の苦難に思いをはせ、力を合わせたいものです。健康ウォークの会で楽しんでいます。	
野田 和男 先生 平成12年3月退職 元気にして居りますが体力は落ちた様に思います。	前川 啓治 先生 平成8年退職 大阪女子高等学校に非常勤講師で勤務しています。 商業科・情報科で簿記・原価計算（工業簿記）情報（パソコン…ワード・エクセル・パワーポイントetc）を教えています。また成器（学芸）に戻れたらなーと思っています。よろしくをお願いします。	岡川 啓司 先生 大阪学芸に勤めて、19年目を迎えました。今年度から中等教育学校の校長として、学園・学校の発展のため、勤務する事になりました。	尾崎 直夫 先生 平成19年3月退職 残り一年間、学芸で頑張ります！
原田 敬三 先生 平成19年3月退職 清明学院高等学校に勤務しています。今年は3年生の担任です。			稲見 明彦 先生 平成15年退職 興国高校非常勤3年目（金光八尾高校5年間）
久米 藤馬 先生 平成11年退職 新しい企画ご苦労様です。私の人生をバレーボールからテニスと変えて、日本で2番目の世界大会が行われる都立テニセンターの管理を行っています。テニスに興味のある方一度来館下さい。	田淵 弘子 先生 平成10年退職 私は、66才になりました。生花教室をしております。時々、金剛山に登ったり、古典を教えるのは疲れましたが市民講座などで、文学を楽しんだりしてます。（昔の皆さんに会いたいなあ。とふと思うことがあります。）	兼松 秀幸 先生 平成21年4月中等へ転出 平成21年の4月より、中等教育学校にて働くこととなりました。今年度は5年生、つまり高校2年生の担任をしています。時々高校の卒業生が尋ねてきてくれるのがとても嬉しく思っています。校舎は異なりますがいつでも声をかけて下さい。	公原 博之 先生 平成16年退職 体育の先生から一転公認会計士になりました。ジャージからスーツの毎日です。街で見かけたら声をかけて下さいね。
甘佐 勝 先生 平成16年3月退職 ・ 泉大津市教育委員会委員（H19年12月）として頑張っています。 ・ 還暦野球チーム所属・H22.9月全国大会に出場	田中敏文 先生 平成13年3月退職 大阪学芸高等学校で5年間お世話になり、現在大商学園高等学校に勤めています。 勤務年数：10年 公務分掌：総務部管理係所属以上	二宮 甚陸 先生 平成3年退職 平成3年に学校を退職して以来、東大阪市の石切神社のすぐ近くで飲食店を営業しておりましたが昨年の11月より店を閉めることになりました。 今はのんびりと散歩等をして、ゆったりとした日々を過ごしております。	川岸春夫 先生 平成7年3月退職 なつかしく、なつかしく思い出しています。 私、元気で毎日、近くの大仙公園を歩いています。
中路 悟 先生 昭和50年退職 7年で高校を退職し、小学校に33年勤務しました。教職40年、楽しい教員生活でした。今は退職し、自分の好きな園芸、野菜作りに精を出しています。もう67才になり、だんだんと、いろいろな病気と友達になっています。成器（大阪学芸）に勤めていたころが懐かしいです。先生方や生徒は元気？いろいろな人の顔が浮んできます。卒業生はもう50才をこえたでしょう。いつか再会を！		猪瀬正雄 先生 平成23年特別講師を退職 4月より週2日、電子専門学校で数学と物理を教えています。いろいろな国から優秀な留学生が来ていて、彼らは卒業後各地の国立大学工学部3年に編入を目ざしているので、大学教養レベルのことも教える必要があります。準備がかなり必要です。そこへ3月末、急な依頼で、4月から学芸中等で4、5年生に週3日数学を教え、昨年より忙しいくらいです。野球も始めて膝を痛みハビリ中です。	

返信はがきが届いた分のみ掲載しました（順不同）

活

躍

しています



男子バスケット ぼーる部

✖ We are ☆ grasshoppers!!

僕たち男子バスケットボール部は、3年生9人、2年生13人、マネージャー2人、計24人で活動しています。月・水・金・土・日曜日は本館体育館で木曜日は南館体育館で、昨年から学校に設置されたトレーニングルームで活動しています。みんな仲が良く、明るく笑いの絶えない先輩たちばかりなので、しんどい練習も乗りこえられます。音月員の中には、初心者もたくさんいます。なので、初心者の方から経験者までマネージャーも大歓迎です。どのクラブにも入ろうか迷っている人は、ぜひ一度男子バスケットボール部へ見学に来て下さい。



野球! 部



平日の練習は、グラウンドや学校にあるジムを使ったり、長居公園に走りに行ったりしています。土、日は河南町にある野球グラウンドへ練習に行きます。

私立学芸野球部は、返事・挨拶・声・ガッツを徹底して日々みんなで頑張っています。

部員数 **31人**

マネージャー **5人**

河南グラウンドは甲子園と同じ黒土が使われています!!



空手 道部



空手道部は現在25人で、練習自体は男女一緒に活動しています。練習はほぼ毎日あり、とてもしんどいですがみんな大会に向けて気持ちを一つに、一生懸命頑張っています。全員が同じ目標をもって日々努力し、上位入賞や全国大会に出場するなど、いくつも結果を残しています。初心者でも経験者でも、いつでも練習を体験、見学しにきてください。



SOCCER ★ CLUB



サッカー部は選手約30人、マネージャー6人、計36人で活動しています。練習は人工芝で週5回、土のグラウンドで週1回とほとんど毎日毎年夏に合宿も行っています。練習時間に限りがありますが、みんなが工夫しながら毎日頑張っています。土日には練習試合もよく行っています。辛いことがある分、楽しいことがあります。グラウンドまで、一度足を運んでください。初心者の人から、経験者の人まで大歓迎です。

私達クラブ活動で

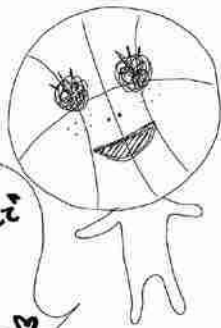
Girls Basket Ball!!

Monday → Sunday
本館体育館 ~19:00

Thursday
南館体育館 ~19:00

Tuesday
OFF

3年 5人
2年 10人
マネージャー 1人



毎日のバスケット
しています。みんな仲良く
明るい部活です(笑)。
みなさん一度見学に
来て下さい♡♡♡♡♡

アメリカンフットボール部

＜平成22年度 大会戦績＞

大阪府高等学校 春季大会
関西大会出場

第3位

大阪府高等学校 秋季大会
全国大会出場

準優勝

学芸でクラブするなら
アメフトだ!!

MGRも歓迎!!

男子バレーボール部

顧問 今井 健太 氏、山本 健太 氏

部員数 3年・5人 2年・8人 内、マネージャー 2人

練習場所

曜日	場所
月	南館体育館
火・木	本館体育館
水	筋トレ
金	休校
土	南館 → 本館



部員全員、仲が良いので楽しい部活です。
体育館に見に来て下さい

女子バレーボール

部員数★3年3人, 2年8人, マネージャー3人

練習場所★月OFF火本館水南館

★本館金筋トレ土南館からの本館

初心者も経験者も大歓迎!!!!

柔道部

僕たち柔道部は昨年度より女子が入部しました。現在3年生2名、
2年生8名(女子4名含む)で活動しています。一人ひとりが目標を
持って日々活動しています。大会で入賞することはもちろん、初段や
三段といった資格取得を目指す人もいます。柔道経験者はもちろん

ですが、僕たちの部活は初心者も多いので、高校で何か運動を
始めようと思っている人もぜひ柔道部に入ってください!
本館4階柔道場まで1度見に来てください。待ってま〜す!!



私たち剣道同好会は、女子4名、男子3名という
少人数で活動しています。

部員の中数は、高校で剣道をはじめたので、

学年を問わず、教わる側、教える側、どちらも

吸収できるように心がけています。

また部員は、剣道を通して

礼儀の大切さも学んでいます。

人数は少ないですが、

一人一人が目標を持ち

自分自身に自信が持てる剣道を行っています。

納得のいく試合ができるように

日々稽古を積んでいます。





写真部

- 2年には、写真部です!! -

毎週は週一回ほどの活動を行っており、ポスター、アルバムにも
関心しています!!
春休みには奈良に行き、撮影活動もしました。
とても思い出に残るものとなり、良い経験にもなりました!!
これから来年度1年生と共に、よりよい部活動を行なって行きたいと
思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

部員 2年生 3人

顧問 天本先生・木暮先生

興味のある方は、
顧問の先生まで!!

コーラス部

コーラス部はおもしろい楽しい
クラブです。

歌うことが好きな人、少しでも
興味のある人は是非来て下さい!!

音楽に触れる楽しさ、

合唱のおもしろさに気付くことが
できるクラブです!!



活動場所: ホール(地下)

日程: 毎週 水・木・土

- ・大阪府合唱祭
- ・音楽の森合唱フェスティバル
- ・甲子園 開会式、閉会式
などなど...



放送部

こんにちは! GBC大阪学芸放送部です。

本放送部の主な活動は、お昼の時間に音楽を流すことは
もちろん、体育祭の実況中継や、文化祭では、制作したラジオドラマを
発表します。放課後は放送室に集まり、声出しなどの練習を行い、
朗読大会に向けて音調整していきます。

幸優やアワンスに興味がある人は、西館購買部横の放送室へ

Let's Go!

No music
No life.



Let's play music
with us.

Classic guitar club.

パソコン部

こんにちは。パソコン部です。当部では、パ
ソコンを使って、ネットサーフィンや、プログ
ラム作りのソフトウェアの使い方から、自作機
の組み立て方などのハードウェア、パソコン検
定の勉強など様々な活動をしています。もちろ
ん、君たちがしたいことがあれば、サポートし
ます。興味のある方は、職員室の龍先生まで話
を聞きに来てください。

活動日: 月・木・土曜日の放課後



高野光男先輩

主な事業

住吉大社高燈籠の復元

【住吉公園西側に】

住吉大社文華館建設

【境内に宝物殿として】

住吉武道館建設

【住吉大社境内に青少年の育成を目的として】

住吉大社に船神興寄贈

【大和川お渡りをイメージ】

主な経歴

誕生等

大正九年大阪市住之江区安立町にて出生。平成十九年没

学歴

昭和六年安立小学校卒業
昭和十一年成器商業学校卒業（二部二十三期生）
大阪外国語大学別科
支那語科終了

議員歴

昭和四十二年大阪市議員初当選以来六期当選

受賞

昭和五十六年第七十六代大阪市長に就任
昭和六十年市長より市民表彰
平成元年知事より文化功労賞
平成二年文部大臣より受賞
平成四年勲四等旭小綬章受賞
昭和四十九年財団法人住吉名勝保存会初代理事長
【平成十九年まで】
元社会福祉法人いわき学園理事長

役職

（前）住吉名勝保存会事務局長

編集 鈴木 健児

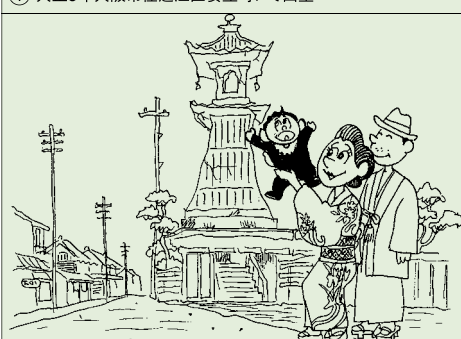
（前）住吉名勝保存会事務局長

ご縁を大切にして
大きな器を成しとげた人

③ 昭和49年財団法人住吉名勝保存会を設立



① 大正9年大阪市住之江区安立町にて出生



④ 平成4年勲4等旭小綬章受賞、その他名誉有る多数の受賞



② 昭和11年成器商業学校卒業後、昭和42年大阪市議員初当選



この度、めでたく大阪学芸高等学校同窓会（成器会）のホームページを開設致しました。

開設アップに際しご苦勞頂きました関係各位に心から厚くお礼を申し上げます。我々を取り巻く情報化社会は、インターネットの普及と共に想像の出来ない程、急激な進歩・発展を遂げています。

それは24時間休むことなく世界中の出来事が、瞬時にして全世界に配信されておるからです。インターネットを情報伝達手段とし、コミュニケーションを図る上において、これ程便利なものはないと思います。

しかし何事にも表裏が有る様に、便利なものには危険が付きものです。便利で重宝なものでも使い方を誤れば、危険なものになるのは言うまでもありません。

今やホームページは特別なものでなく、どの諸団体でも立ち上げている時代です。むしろ遅きに期したと言っても過言ではないでしょう。

この度ホームページを立ち上げるに至った最大の理由は、経済原則（最少の費用で最大の効果をあげる）にあります。

会報「学芸」を毎年17,000名を超す会員の皆様にお届けするのに、会報製作費・発送費等で年間予算の大半を支出しております。別ページの決算書をご

貴重な浄財を有効に使うため、「会報をホームページ化し、会報の発送を原則廃止とする」を、本年の定時総会に提案しました。総会において賛成の議決がされましたので、第17号（平成24年度）より会報「学芸」の発送は原則廃止となります。

ただしパソコン等の受信機器をお持ちでない方。また何らかの理由で受信できない会員様には、ご希望（葉書で申し込む）により 従来通り年一回お送りさせて頂く予定です。

この会報「学芸」とホームページをより良いものにし、維持継続していくためには、会員皆様のご支援とご協力が必要です。どうかご理解賜ります様お願い申し上げます。

※会報をホームページ化した場合のメリットは左記の事が考えられます。

- ①多額の経費節減になります。
- ②年数回のお知らせ等がタイムリーに行えます。

③過去に発行した会報(1号からすべて)を見ることが出来ます。

④ 何等かの事情でお送り出来ていなかった会員様にも見て戴けます。

⑤ 海外からでも見ることが出来ます。

⑥ 必要なページをパソコンから印刷する

ことが出来ます。

※ホームページアドレス(URL)

<http://www.gakugei-seikikai.jp/>

氏名	役名
伊丹啓次	名誉会長
(大正14年)	
田田貞夫	名誉会長
(昭和19年)	
田田仁校	常任顧問
(昭和16年)	
川村一郎	顧問
(昭和10年)	

– 19 –

年会費納入と慰霊碑管理基金のご協力お願い

我が大阪学芸高等学校同窓会（成器会）の運営を活発にしていく為には、どうしても多数の会員皆さんからの年会費（3,000円）を納入して頂く事が必要不可欠です。会員の皆さんから戴く年会費は同窓会運営の貴重な資金です。

同窓会活動の活性化には、種々考えられますが、会員相互の親睦だけに留まらず、現役（在校生）への支援活動を、積極的に行う事が必要ではないかと考えております。

この様な支援活動が、如いては後輩の教育レベルの向上と母校の発展に繋がると信じます。また母校の発展は同窓会の発展に繋がるからです。

なお、学園創立100周年記念事業として高野山に建立されました、学園関係物故者慰霊碑には多数の方々のご協力を戴き誠に有難う御座いました。

既に2団体（グループ）と35名の個人のご芳名が標記されております。

永く将来にわたり維持管理していくための資金として、皆さんにご協力をお願いしております。物故者慰霊碑管理基金1口1万円となっておりますが、幾らでも結構です。

切に会員皆様さんのご理解とご協力を賜ります様お願い申し上げます。

（慰霊碑管理基金が10万円以上の寄付者にはご芳名を刻し、慰霊碑建立場所に標記します）

平成23年度

同窓会募金に

ご支援とご協力お願い

平素は、大阪学芸高等学校同窓会（通称（成器会））に対し物心両面に亘り、温かいご支援を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

平成21・22年度《平成21年12月1日～平成23年3月31日まで》募金事業は募金者数（53名）金額529,000円に達する多額の寄付をお寄せ頂きました。

この募金にご協力頂きました方々のご芳名を下記に記載させて頂きました。

ここに改めて深く感謝の意を表します。

既に、ご承知の通り2008年秋のリーマンショックで落ち込んだ景気は、緩やかな回復基調にあるもののこのところ3か月連続で足踏み状態が続いている状況の中で力強く持ち直す気配が見えてこない影響で、募金の集まりが悪くなる傾向にあるのも致し方ないと思われれますが、私たちの私学を取りまく情勢は嘗てなく厳しいものがあり、「少子化」「補助金の削減」「公立の授業料無償化」等さらに加速され存続にかかわります。

これを機に同窓会の更なる組織を強化するために学校側のご協力を頂き、母校と同窓生との絆をしっかりと結びつけ、可能な限り募金活動を続けて実施致します。

この会報を全同窓生にお届けすることで、最近の新たな取り組みのコースの設置で更なる学校の活性化を図り、他校の羨望の的となっていることを知ってもらい母校への関心を高めて頂き、同時に同窓会活動にもご理解とご協力を得たいと考えております。

平成8年度からは、年会費もお願いし、これからも自助努力で会報の発行を継続するため同窓会各位の積極的なご支援、同窓会活動の活性化、財政の健全化及び会報継続発行等々に資するため、何卒ご理解を賜り、ご協力、ご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

副会長 田中敏文

募金先 大阪学芸高等学校同窓会（成器会）

平成23年度募金事業本部

連絡先 〒558-0003 大阪市住吉区長居一丁目四番十五号

TEL 06-6693-1630-1

募金方法 一口二万円口数制限なしで（ただし事情により一口単位に達しない場合にも喜んで）お受け致します。

温かいご寄付に感謝します 寄付金応募募者ご芳名録

大阪学芸高等学校同窓会（成器会）・募金事業へのご支援を本会報を通じ、同窓会の皆様をお願いいたしましたところ多数の皆様から温かいご寄付を頂戴いたしております。ここにご芳名を揚げ感謝の意を表します。

平成21年12月1日以降平成23年3月31日までの受付分

（敬称略・到着順）

井上隆二郎（昭和20年卒） 大阪市城東区
高田 和明（旧職員）和 泉 市
風呂谷幸蔵（昭和49年卒）羽 曳 野 市
本山 人司（昭和39年卒）和 泉 市
西川 富雄（昭和18年卒）大阪市城東区
仲西 晃（昭和31年卒）大阪市住吉区
松尾 隼正（昭和34年卒）箕 面 市
林 建次（昭和34年卒）大阪市浪速区
井上佐治朗（昭和42年卒）高 石 市
武江栄太郎（昭和28年卒）東 大 阪 市
藤井 昭三（昭和20年卒）寝 屋 川 市
西矢 勝弘（昭和36年卒）藤 井 寺 市
山本 和光（旧職員）近 江 八 幡 市
高田 良造（昭和23年卒）大阪市中央区
澤野 由治（昭和19年卒）大阪市浪速区
青山 明（昭和36年卒）福岡市中央区

新居	賢二	(昭和48年卒)	大阪市住吉区
和田	貞夫	(昭和39年卒)	堺市北区
具志堅	三	(昭和34年卒)	吹田市
南浦	喜久雄	(昭和35年卒)	大阪市西区
森田	弘光	(昭和26年卒)	京田辺市
山本	和雄	(昭和12年卒)	藤井寺市
尼川	龍三	(昭和31年卒)	大阪狭山市
森田	八太郎	(昭和16年卒)	大和高田市
森下	正吉	(昭和13年卒)	大阪市平野区
沢崎	市郎	(昭和40年卒)	堺市西区
大仲	良三	(昭和39年卒)	箕面市
富岡	朋治	(昭和36年卒)	大阪市浪速区
田中	敏文	(昭和47年卒)	堺市東区
新山	芳豊	(昭和21年卒)	石狩市
金谷	保	(昭和16年卒)	大阪市阿倍野区
渋谷	和彦	(旧職員)	奈良市
寺田	智治	(昭和40年卒)	鎌ヶ谷市
吉村	幸男	(昭和20年卒)	大阪市東住吉区
森田	泰明	(平成12年卒)	大阪市西区
中川	和久	(昭和21年卒)	奈良市
角谷	通昌	(昭和28年卒)	富田林市
谷口	誠亮	(昭和33年卒)	泉佐野市
井原	靖二	(昭和25年卒)	堺市南区
鴨志田	長只	(昭和21年卒)	大阪市西区
数田	政宏	(昭和50年卒)	堺市美原区
安岐	隆夫	(昭和37年卒)	尼崎市
吉田圭一	郎	(昭和59年卒)	大阪市住吉区
伊丹	啓次	(大正14年卒)	豊中市
木綿	孝富	(平成4年卒)	岸和田市
北村	裕次	(昭和63年卒)	堺市中央区
高橋	剛	(昭和63年卒)	大阪市住吉区
富岡	朋治	(昭和36年卒)	大阪市浪速区
西野	仁彦	(昭和34年卒)	大阪市東住吉区
桑野	茂夫	(昭和18年卒)	藤井寺市
若林	一男	(昭和39年卒)	堺市堺区
伊丹	啓次	(大正14年卒)	豊中市
菊地	耕作	(昭和36年卒)	池田市

慰霊碑管理基金

寄付者芳名録

平成21年12月1日以降平成23年3月31日までの受付分寄付者8名 金325,000円也の温かいご協力を戴いております。深く感謝の意を表し、改めて厚く御礼申し上げます

(敬称略・到着順)

山本コース工(教職員家族)近江八幡市
川田 峰夫(昭和20年卒)豊中市
高橋 忠幸(昭和36年卒)大阪市東住吉区
林 建次(昭和34年卒)大阪市浪速区
武江栄太郎(昭和28年卒)東大阪市
故伊藤 通次(昭和13年卒)東京都江東区
桑野 茂夫(昭和18年卒)藤井寺市
河口 通泰(昭和30年卒)河内長野市



慰 霊 碑

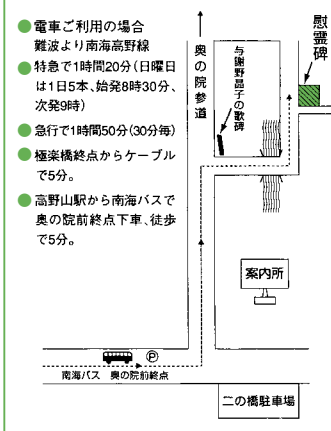
速 報

平成23年6月11日(土) 午後6時より定期総会に引き続き同場所(道頓堀ホテル)にて和田名誉会長の乾杯の音頭で懇親会を開宴し、会場に東日本大震災義援金の箱を回しご協力を願った結果約5万円が集まった。出席者65名で盛会裡に終了した。(詳しくは会報17号で掲載します)



懇親会(於 道頓堀ホテル)

ご案内図



訃 報

ご逝去の通知を頂いた方々のお名前と卒業年次を掲載し、故人のご冥福を祈るとともに同窓生各位にお知らせします。

(敬称略・届出順)

御存名

卒業期

死亡年月日

小早川	昇	(昭和4年一部24期)	(平18・5・7)
矢野	曜雄	(昭和8年一部28期)	(平19・11・23)
中嶋	菊三	(昭和11年一部31期)	(平20・7・3)
山口	博	(昭和13年一部33期)	(平21・1・26)
阪口	孝	(昭和15年一部35期)	(平21・11・23)
西山	義夫	(昭和15年一部35期)	(平21・7・3)
曲辻	政雄	(昭和22年一部42期)	(平21・11・23)
杉原	貞巳	(昭和22年一部42期)	(平21・7・3)
植松	勝	(昭和34年一部44期)	(平22・1・26)
田中源四郎	勝	(昭和38年一部48期)	(平21・4)
林	浩志	(昭和41年一部51期)	(平21・19)
吉村	幸男	(昭和20年一部40期)	(平21・2・21)
大島	直哉	(昭和20年一部40期)	(平21・11・7)
吉崎	政二	(昭和20年一部40期)	(平21・11・12)
藤井	功孝	(昭和20年一部40期)	(平21・11・12)
福本	正幸	(昭和20年一部40期)	(平21・11・12)
中川	和久	(昭和21年一部41期)	(平21・11・12)
仲本美代勇	和久	(昭和21年一部41期)	(平21・11・12)
和田	吉弘	(昭和26年一部46期)	(平22・3・1)
藤原	繁	(昭和26年一部46期)	(平22・3・1)
渡壁	辰夫	(昭和31年一部51期)	(平22・8・1)
丹波	喜義	(昭和31年一部51期)	(平22・8・1)
西野	慶治	(昭和31年一部51期)	(平22・8・1)
宇都野	晟	(昭和31年一部51期)	(平22・8・1)
井上	秀一	(昭和31年一部51期)	(平22・8・1)
角谷	通昌	(昭和31年一部51期)	(平22・8・1)
油納	久雄	(昭和31年一部51期)	(平22・8・1)
池下	雄一	(昭和31年一部51期)	(平22・8・1)
矢野	秀治	(昭和31年一部51期)	(平22・8・1)
池田	裕次	(昭和31年一部51期)	(平22・8・1)
山口	英一	(昭和31年一部51期)	(平22・8・1)
高野	之助	(昭和31年一部51期)	(平22・8・1)
古川	鶴雄	(昭和31年一部51期)	(平22・8・1)
西川	富雄	(昭和31年一部51期)	(平22・8・1)
渡辺	紫郎	(昭和31年一部51期)	(平22・8・1)

平成21年度 決算報告

副会長兼会計 井原 靖二

- ◎ 平成21年4月1日から平成22年3月31日迄の収支決算、財産目録は左記の通りです。
1. 収支明細については概要を説明します。
2. 収入面は、平成22年2月の卒業生から納付された会費が63・7%、同窓各位から寄せられた年会費・寄付金（募金）が20・4%で残りは、会報広告収入と慰霊碑管理基金収入（11・7%）並びに特別会計剰余金と受取利息（4・2%）等です。
3. 一方支出面は、同窓生に配布する会報の印刷費と通信費が2,833千円で支出の63・7%。次いで学園の諸行事（体育祭・卒業生に配布の卒業証書用丸筒並びに同窓会関係者に対する慶弔費・寄贈費として金一封を贈り諸活動に協力しているのが3・4%です。その他の支出として各案内状の印刷・往復ハガキその他郵送の通信費・各種手数料・事務費・旅費等の必要経費があります。
- ◎ 平成21年度の『募金』は同窓生からのご支援、ご協力により募金者数51名、募金額379,500円に達しました。
- ◎ また『年会費』も納入者211名、納入額633,000円の温かいご協力を賜りました。
- ◎ 『慰霊碑管理基金』についても募金者7名募金額250,000円のご協力を賜りました。
- ここに、深く感謝の意を表し、改めて厚くお礼申し上げます。
- 尚、決算関係諸表につきましては、会計監査を受けた上、平成22年5月15日の定期総会において、「承認を得ております。

平成22年度 決算報告

副会長兼会計 井原 靖二

- ◎ 平成22年4月1日から平成23年3月31日迄の収支決算、財産目録は左記の通りです。
1. 収支明細については概要を説明します。
2. 収入面は、平成23年2月の卒業生から納付された会費が73・3%、同窓各位から寄せられた年会費・寄付金（募金）が12・5%で残りは、会報広告収入と慰霊碑管理基金収入（7・2%）並びに特別会計剰余金と受取利息（6・9%）等です。
3. 一方支出面は、学園の諸行事（体育祭・卒業生に配布の卒業証書用丸筒並びに同窓会関係者に対する慶弔費・寄贈費として金一封を贈り諸活動に協力しているのが24・1%です。その他の支出として各案内状の印刷・往復ハガキその他郵送の通信費・各種手数料・旅費・慰霊碑寄進者名彫り入れ等の必要経費があります。
- ◎ 平成22年度の『募金』は同窓生からのご支援、ご協力により募金者数15名、募金額236,000円に達しました。
- ◎ また『年会費』も納入者39名、納入額117,000円の温かいご協力を賜りました。
- ◎ 『慰霊碑管理基金』についても募金者2名募金額175,000円のご協力を賜りました。
- ここに、深く感謝の意を表し、改めて厚くお礼申し上げます。
- 尚、決算関係諸表につきましては、会計監査を受けた上、平成23年6月11日の定期総会において、「承認を得ております。

平成22年度 収支計算書

(自 平成22年4月1日～至 平成23年3月31日)

収 入 の 部		単位：円		
収入科目	実 算 額	予 算 額	予算比増減	
経常収入	会 費	2,075,000	2,085,000	-10,000
	年 会 費	117,000	810,000	-693,000
	寄付金(募金)収入	236,000	450,000	-214,000
	広 告 収 入	30,000	390,000	-360,000
	計	2,458,000	3,735,000	-1,277,000
経常外収入	慰霊碑管理基金収入	175,000	400,000	-225,000
	雑 収 入	21,909	500	21,409
	特別会計剰余金	174,081	200,000	-25,919
	計	370,990	600,500	-229,510
資産収入	受取利息	189	200	-11
	計	189	200	-11
財務収入	未 払 金	0	2,851	-2,851
	計	0	2,851	-2,851
収 入 計	2,829,179	4,338,551	-1,509,372	
基 金 取 崩				
前年度繰越金	1,484,959	1,484,959	0	
合 計	4,314,138	5,823,510	-1,509,372	

支 出 の 部		単位：円		
支出科目	実 算 額	予 算 額	予算比増減	
総 会 費	121,270	100,000	21,270	
慶 弔 費	34,907	50,000	-15,093	
寄 贈 費	156,680	60,000	96,680	
記 念 品 費	66,300	80,000	-13,700	
印 刷 費	148,585	2,000,000	-1,851,415	
通 信 費	197,190	1,200,000	-1,002,810	
慰霊碑管理費	50,000	100,000	-50,000	
支 払 手 数 料	129,426	500,000	-370,574	
広 告 宣 伝 費	20,000	40,000	-20,000	
会 議 費	27,600	30,000	-2,400	
事 務 用 品 費	56,857	60,000	-3,143	
旅 費 交 通 費	17,800	30,000	-12,200	
消 耗 品 費	0	20,000	-20,000	
租 税 公 課	35	100	-65	
会 合 費	0	150,000	-150,000	
雑 費	38,850	40,000	-1,150	
予 備 費	0	100,000	-100,000	
財務支出 未払金	2,851	2,861	-10	
支 出 計	1,068,351	4,562,961	-3,494,610	
基 金 組 入	0	0	0	
次年度繰越金	3,245,787	1,260,549	1,985,238	
合 計	4,314,138	5,823,510	-1,509,372	

平成21年度 収支計算書

(自 平成21年4月1日～至 平成22年3月31日)

収 入 の 部		単位：円		
収入科目	実 算 額	予 算 額	予算比増減	
経常収入	会 費	3,165,000	3,195,000	-30,000
	年 会 費	633,000	900,000	-267,000
	寄付金(募金)収入	379,500	500,000	-120,500
	広 告 収 入	330,000	390,000	-60,000
	計	4,507,500	4,985,000	-477,500
経常外収入	慰霊碑管理基金収入	250,000	500,000	-250,000
	雑 収 入	266	500	-234
	特別会計剰余金	204,354	200,000	4,354
	計	454,620	700,500	-245,880
資産収入	受取利息	147	500	-353
	計	147	500	-353
財務収入	未 払 金	2,851	0	2,851
	計	2,851	0	2,851
収 入 計	4,965,118	5,686,000	-720,882	
基 金 取 崩				
前年度繰越金	964,473	964,473	0	
合 計	5,929,591	6,650,473	-720,882	

支 出 の 部		単位：円		
支出科目	実 算 額	予 算 額	予算比増減	
総 会 費	85,500	200,000	-114,500	
慶 弔 費	24,171	70,000	-45,829	
寄 贈 費	50,000	80,000	-30,000	
記 念 品 費	76,800	100,000	-23,200	
印 刷 費	2,008,268	2,000,000	8,268	
通 信 費	1,210,279	1,160,000	50,279	
青 年 部 会 費	0	0	0	
慰霊碑管理費	0	100,000	-100,000	
支 払 手 数 料	565,604	500,000	65,604	
事 務 費	240,000	240,000	0	
広 告 宣 伝 費	20,000	40,000	-20,000	
会 議 費	3,630	30,000	-26,370	
事 務 用 品 費	1,680	90,000	-88,320	
旅 費 交 通 費	33,340	45,000	-11,660	
消 耗 品 費	4,752	40,000	-35,248	
租 税 公 課	27	200	-173	
会 合 費	91,470	200,000	-108,530	
雑 費	26,250	45,000	-18,750	
予 備 費	0	100,000	-100,000	
財務支出 未払金	2,861	0	2,861	
支 出 計	4,444,632	5,040,200	-595,568	
基 金 組 入	0	0	0	
次年度繰越金	1,484,959	1,610,273	-125,314	
合 計	5,929,591	6,650,473	-720,882	

平成23年度行事予定・24年総会及び懇親会ご案内

平成23年度の行事予定・24年総会及び懇親会を左記の通りご案内申し上げます。

学園の現在の大幅な組織改編を実施し更なる魅力ある学校づくり及び同窓会のご報告等詳しくお聞き頂けると思います。つきましては、同窓会のお知らせの方々とお誘い下さいまして、万障お繰り合わせの上、多数ご出席を頂けます様お願い申し上げます。

副会長 田中敏文

● 高野山普賢院一泊と

慰霊碑参拝・野迫川温泉旅行

※日帰りコース有り

平成23年8月6日(土)～7日(日)

● 秋季懇親会(参加人数により場所・時間を 変更する場合があります。)

平成23年11月19日(土)

(場所: ニューミュンヘン南大使館)

4時30分集合 5時開会

● 総会及び懇親会(参加人数により場所・時間を 変更する場合があります。)

平成24年6月中旬

(場所: 道頓堀ホテル) 4時～総会 6時～懇親会

※右記諸行事に参加ご希望の方には案内状を送付させていただきますので、卒業期・年度・住所・貴名・TEL・FAX等(記入の上、左記の所にお送り下さい。)(本年度も葉書を同封しております)

宛先 〒五五八-0003

大阪市住吉区长居一四一十五

大阪学芸高等学校同窓会(成器会)

TEL 06 (六六九三) 六三〇一
FAX 06 (六六九三) 五一七三

● 同窓会会員各位 ●

アンケートのお願い

会報「学芸」は年一回皆様に配布し、一号から十五号まで発行して十五年が経過しました。本年度も同窓会会員全員にお届けすることに決定しました。しかしながら現在のインターネット等、情報ネットワーク利用状況を考慮しますと、年一回の印刷物発送だけでは情報の即時性に劣り、また年会費及び募金の入金が大変少ない状況です。それにまして印刷費、送料等の経費も掛かることから、先の総会で審議された結果、今後は会報の発行部数を減らして同窓会ホームページを進めて原則發送しない、發送希望者のみ發送する(予定)ことが承認されました。ホームページは平成二十三年三月に完成、大阪学芸高等学校同窓会(成器会)でアップしました。

アドレス <http://www.sakugsei-seikaido.jp> 是非ご覧下さい。

なおアンケートはがきを同封しておりますので必要事項を(記入の上、皆様の返信をお願いいたします。

慶事

春の叙勲で左記の通り受章されましたのでご報告いたします。

謹んでお祝い申し上げます。

受章 **岩坪 勝** (70歳)
元国立神戸視力障害センター所長

◆ 瑞宝双光章

◆ 平成二十三年七月五日 皇居にて
発令 平成二十三年四月二十九日付
成器商業高等学校 昭和三十四年卒業

● ● ● ありがとう ● ● ●

会報発行後早や十六年目を迎え、お陰様で関係各位のご協力により平成二十三年度会報十六号を皆様にお届けすることが出来ました。

既に、本校百七年の歴史を持つ大阪学芸が、少子化と大学との提携、連携、系列化が急速に進んでいる中で学園関係者が一致団結して前向きな意識改革が不可欠であり情熱を持って教育改革に取り組む姿勢が大切だと考えます。

今後、教育の改善、地域社会から信頼や期待、誇りや喜びにできる学校づくりに期待する次第であります。

最後になりましたが、ご寄稿頂きました皆様方並びに広告掲載にご協力頂きました方々に深く感謝し御礼申し上げます。

終わりに皆様方の健康とご多幸を心からお祈り致しましてあとがきのご挨拶とさせていただきます。

副会長 田中敏文

会報「学芸」第16号

このたびは広告にご協力賜りまして誠にありがとうございます。

会報発行の際、大きな財源となっております。学園と同窓生とを結ぶ会報「学芸」がより豊富な内容で末永く発行出来ますよう、役員・委員一同努力を重ねて行きたいと思っておりますので今後も広告の掲載にご協力下さい。

成器会名誉会長 伊 丹 啓 次 (1部20期・大正14年卒業) 株式会社伊丹ビル社長・大阪学芸顧問 〒561-0814 豊中市豊南町東3-14-4 TEL 06 (6331) 0745	税務・労務・法律・行政をはじめ 中小商工業者のあらゆる相談は…  全中連 協同組合 大阪中小企業経営センター 理事長 和田 貞 夫 成器会 名誉会長 (大阪学芸顧問・1部39期・昭和19年卒業) 〒590-0953 堺市堺区甲斐町東4丁1番10号 TEL(072)221-5115 FAX(072)221-5055 E-mail keiei@mbi.kisweb.ne.jp URL http://www.kisweb.ne.jp/keieicenter	ガス & 水道 大阪ガスサービスショップ 住之江ガスセンター(有)仲西商店 代表取締役 仲西 晃 大阪学芸高等学校同窓会(成器会)会長 (学校法人大阪学芸顧問・高校8期・昭和31年卒業) ガスふろ給湯器・ガス器具全般・ガス工事 水洗トイレ器具全般・洗面化粧台・水道工事 システムキッチン&バス・リフォーム工事 販売にエリアありません ご用命下さい 〒558-0033 大阪市住吉区清水丘2-32-25 電話06-6673-1536 FAX06-6673-4870
足立硝子株式会社 ・〒556 大阪市浪速区日本橋東2丁目2-6 -0006 TEL.大 阪(06)6643-0335 FAX. (06)6643-5677 ・〒452 愛知県清須市西枇杷島町古城2-4-3 -0001 TEL.名古屋(052)506-7505 FAX. (052)506-1633 H.P 090-3030-0897 U R L http://www.adachiglass.co.jp E-mail adachi@adachiglass.co.jp 代表取締役会長 足立 好 一 (高校1期・昭和24年卒業) 学校法人大阪学芸顧問・成器会副会長	 代表取締役 岡本利雄 (学校法人大阪学芸理事長・昭和41年卒業) 大阪市平野区瓜破南2丁目1番32号 TEL06-6707-6987 URL http://home.att.ne.jp/alpha/okamoto/	 丸善電機産業株式会社 常務取締役 橋本 浩 行 (高校(普)18期生・昭和56年卒業) 本 社 〒547-0033 大阪市平野区平野西1丁目2番6号 TEL(06)6797-1133(代) FAX(06)6797-1137 中国工場 江蘇省昆山市蓬郎鎮昆嘉工業区通銘路 TEL0512-5761-8711 FAX0512-5761-7917 URL http://www.magnix.co.jp
東川株式会社 と がわ 代表取締役 東 川 博 (1部40期・昭和20年卒業) 〒547-0012 大阪市平野区長吉六反3-10-18 TEL (06) 6709-7280 FAX (06) 6702-1188	鉄・ステンレスパイプ 切断専門 環境に優しい商品の取り扱い 食品衛生管理でお困りの方 ご一報下さい。 西野パイプ株式会社 代表取締役 西野 仁 彦 (高校11期・昭和34年卒業) TEL(072)255-0803 FAX(072)255-0804 e-mail nishino-paipu@mbi.nifty.com インターネットショップ(West Field) http://w-field.b-smile.jp/	大阪学芸中等教育学校 指定業者 大阪学芸高等学校 有限会社 オオサカユニフォーム 大阪学芸 売店 取締役 北村裕次 yuji.kitamura@osaka-uniform.com (高校(普)25期生・昭和63年卒) 本 社 〒558-0001 大阪市住吉区大領2-6-27 TEL:(06)6695-3929 FAX:(06)6693-9716 大阪学芸売店 TEL:(06)6695-1599 FAX:(06)6693-5855 堺 本 店 〒599-8274 堺市中区宮園町2-12 TEL:(072)279-2705 FAX:(072)279-9298
美術印刷・紙器製品 企画・提案・製作 株式会社 ヒラックス 代表取締役 上野寅次郎 (成器会副会長・高校9期・昭和32年卒業) 〒581-0012 大阪府八尾市小阪合町1-2-15 TEL(072)929-8739 FAX(072)929-8737 E-mail:hilux@axel.ocn.ne.jp	 社団法人/全国宅地建物取引業保証協会 社団法人/大阪府宅地建物取引業協会 宅建免許/大阪府知事(2)第48749号 有限会社 朝日プランニング 代表取締役 衣 斐 雅 一 (高校27期・昭和50年卒業) 〒545-0043 大阪市阿倍野区松虫通2-8-9 TEL(06)6655-6774 FAX(06)6655-6775 asahi0829@clock.ocn.ne.jp	がんばれー 大阪学芸中等教育学校 大阪学芸高等学校

■表紙絵及びイラスト 作家プロフィール
はら たくみ(原 琢三)
イラストレーター・日本グラフィックデザイナー協会会員
テレビ出演等々各界で活躍中

※表紙イラストは高野光男先輩
大正9年大阪市で生る。昭和11年成器商業学校2部22期卒業。
平成19年没。ご縁を大切に大きな器を成しとげた人。(18P参照下さい)